

# 昌子の広場

## 第40報

### 小林昌子議会報告

小林昌子

和泉市緑ヶ丘 2-13-10

自宅 Tel(Fax) 0725-54-2626

事務所 Tel(Fax)0725-53-4451

Email masakokob@yahoo.co.jp

http://masako-hiroba.info/

ホームページもご覧下さい

yahoo の小林昌子で検索出来ます



目次	
・財政健全化計画(案)出る	P1-2
・横尾川ダムを考える	P3
・昌子の広場	P4



## 財政健全化計画(案)出る

この度議会に和泉市から財政健全化計画(案)の説明がありました。

財政の今後のあり方を提言したもので市民生活に密接に結びつく計画です。

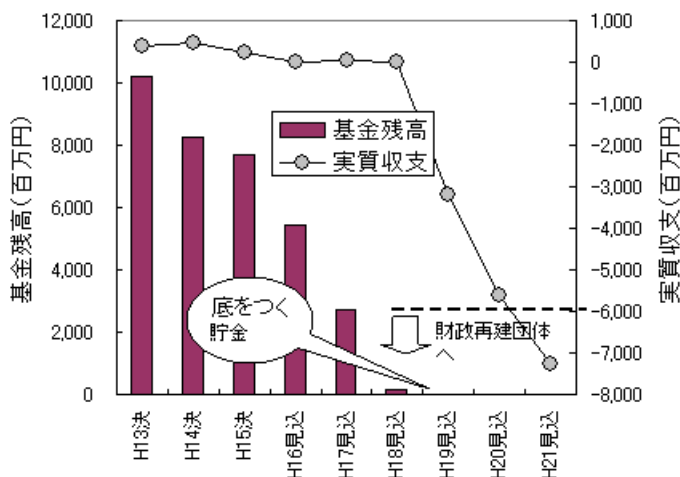
今後議会としてもこれを真剣に議論することになりますが、取り敢えずその概要をお知らせします。

和泉市を取り巻く財政状況は市税収入の頭打ち、高齢社会の到来などに伴う支出の硬直化、更には昨今まで続けてきた大規模な箱物事業の推進などによる支出の増加等により次第に厳しさを増しています。このような時代にあって将来の財政状況を展望し、これに対処的確な財政再建プランを策定・実行し、市行政を先々まで安心したものとするためこの計画がたてられました。

以下その概要を紹介します。

### <財政状況の展望>

危機的財政状況

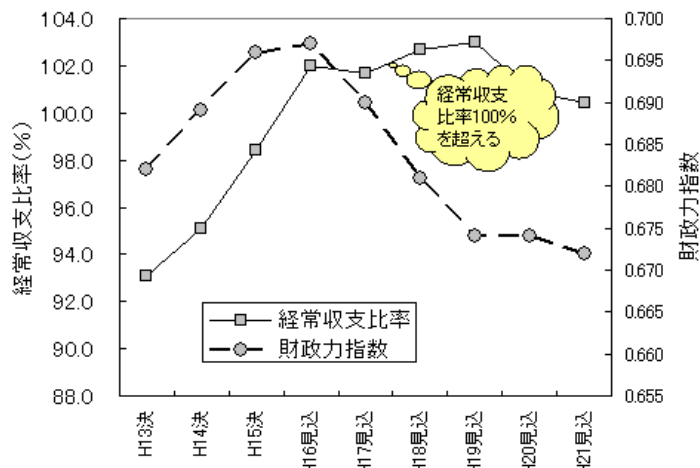


## このままだけは赤字再建団体へ!

左下のグラフは実質収支(財政の累積赤字を示す)の赤字を貯金に当たる基金を取り崩して穴埋めしてきた状況を示すもので、基金がそこをついたH18年度は赤字が急激に増加し、H21年には73億円にも達する巨額の赤字となり、標準財政規模の20%を上回る赤字で財政再建団体へ転落となる危機です。

財政の健全化を示す指標もいずれも悪化し、特に経常収支比率も100%を超え、家計で言えば給料で食費とローン返済など減らせない費用をまかなえない状況となります。

財政の健全化を示す指数



経常収支比率; 人件費、扶助費、公債費等減らせない費用が市税、地方交付税等の収入に占める割合(80%程度が理想)  
 財政力指数; 標準的な財政を地方税でどの程度まかなわれるかを示す値。自前でどの程度家計を支えられるかの値。

<財政再建手段>

詳細は今後の議論ですが、項目別の改善計画は以下の通りで、市民への負担も大きいものとなっています。健全化項目とその効果額累計は以下の通りです。

改善項目	効果額 (百万)
1.歳入の確保	2,196
(1) 市税の増収 ・徴収率を5年間で1%引き上げ ・土地利用促進による固定資産税の増加	771
(2) 受益者負担の適正化 ・使用料・手数料の見直し ・新たな受益者負担の設定	910
(3) 公有財産の有効活用 ・遊休財産の売却	515
2.歳出の抑制	5,082
(1) 人件費の抑制 ・5%程度の職員削減 ・職員給与の見直し	1,618
(2) 物件費等経常経費の削減 ・一般事務経費の削減 ・庁舎や公共施設の管理費削減	515
(3) 建設事業費の抑制 ・事業の縮減、繰り延べ ・事業規模の見直し等事業コストの削減 ・PFI等民間活力の導入	1,420
(4) 公債費の抑制 ・建設事業の抑制	39
(5) 扶助費の見直し ・市単独扶助費の見直し	90
(6) 補助金、分担金、負担金の見直し ・事業補助金への転換による補助金見直し ・脱会も含め負担金等見直し	35
(7) 特別会計等の健全経営化 ・税負担と受益者負担の明確化	1,299
(8) 公共施設の適正配置 ・施設の統廃合	66
(9) その他事務事業見直し ・入札制度の積極導入 ・外郭団体の経営改善 ・市民協働の推進 ・イベント等事業の見直し ・講習講座の統廃合	-

以上の項目には市民への直接の負担増の項目も多くみられます。例えば使用料手数料については幼稚園・保育園の保育料、新たな負担増としては粗大ゴミ収集の有料化やガン

検診、インフルエンザ予防注射の有料化等が検討されている。

更に気になるのは今回も計画の最も大きな所が人件費の抑制で、今までも職員の給与カットが行われており更に加えて見直す事になる。

私としては今後も継続して予定されている箱物の建設を更に抑制することによって建設事業費の削減を行うべきと考えます。

改善計画の詳細は今後の議論を待たなければなりません。“市民へのしわ寄せの前にもっとやるべき事があるのではないか”の考えで対応したいと考えています。

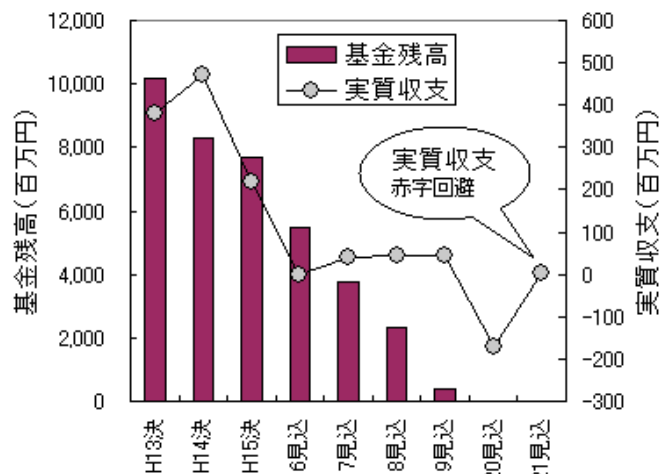
又私が選挙の公約にあげていた議員の報酬削減と議員年金の見直しについては、このような非常時に私たち議員が進んで経費削減に取り組むべきと考えます。

今回を好機として積極的に提言して参ります。

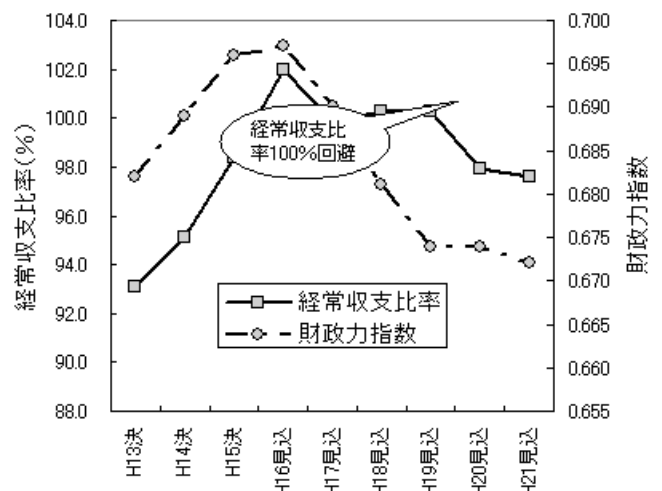
<健全化計画後の姿>

これらの計画が達成された後の財政の状況は下図ようになります。決して健全な姿とは言えませんが危機的状況は回避できます。最低でもこの計画は完遂する必要があります。

基金残高と実質収支(健全化後)



財政の健全化指数(健全化後)



# 榎尾川ダムの正念場

榎尾川ダムの正念場です

[ダム問題詳細はここをクリック](#)

ダム反対署名活動中です

大阪府建設事業再評価委員会審議中

榎尾川ダム計画は現在建設事業再評価委員会で審議中です。下部機構として作られたダム部会がほぼ審議を終え、評価委員会への答申をとりまとめ中です。前回の最終ダム部会で部会長より答申の基本線が提示されました。以下の内容で答申されるものと思われます。

前回の再評価以降の状況変化について審議（確認中心）

- ・事業費の増加 主として左岸道路の追加により97億円から128億円に増加
- ・費用対効果 算定方法及び事業費の増加によりB/C（便益/コスト）が10.43から1.46に急減
- ・自然環境への影響と対策について 「榎尾川ダム自然環境保全に関する基本方針」の策定等代替手法との比較について（今回の中心議題）
- ・事業費 ダム+河川改修と河川改修のみ（掘削方式）に事業費の有意な差はない
- ・治水効果の発揮 ダム+河川改修約10年、河川掘削約20年 から環境への影響回避を前提に 現計画のダム+河川改修 を推奨する

今回の再評価委員会及びダム部会を通じて再度このダム計画の問題を再確認するとともに、本体工事が始まる平成20年が近づきつつあり、ダム計画の見直しの正念場を迎えています。市民の皆様もう一度考えてみてください。

今回の再評価での問題点

- ・事業費の増加 ダムの左岸へのアクセス道路として左岸道路が追加。国の補助が見つことがわかったので追加。必要性が明確でない工事が安易に追加され事業費が大幅に増加した。計画のずさんさを表すものです。
- ・代替手法の比較 決定のポイントは治水効果の発揮の時期の問題。大阪府は河川改修のみの場合はダムに変わる追加工事を元々の河川改修が終わってからでないといけないとして、治水効果が早期に発揮出来ないと説明。しかし全く理屈に合わない議論で本体と同時にダム代替の追加工事は可能で治水効果の発揮に差はない。委員から数度にわたってこれに関する質問があったが、つっこんだ議論に至らず。
- ・代替手法選択のポイント 淀川水系流域委員会の報告では“自然環境に対して不可逆的で重大な負の影響が考えられる場合はダム建設を極力回避すべきである”と述べられており、代替手法の選択にはこの視点を最優先に考えられなければならない。巨大なコンクリート構造物は簡単には元に戻せないからである。

事業費が増加し、費用対効果も一桁縮小し、事業費で河川掘削方式と大きな差が無くなった今、時代に沿わないダム計画を見直し、河川改修を中心とする治水対策に早急に変更すべきである

## 一貫しない治水対策

緑を破壊する泉州東部農用地整備事業



大雨が降ったら洪水になるといながら、保水力のある緑をどんどん削っています。299億円の巨費を投入してダムの近くに、泉州東部農用地の開発を行っています。何ともちくはくな対応ではありませんか。左の写真は小川西団地、緑の破壊が進みます。右の写真はダムの2倍近い217億円もかけて建設する農道です。





12月議会日程です

日程	曜	会議	場所	時間
11月29日	月	議会運営委員会	委員会室	午後1時～
12月6日	月	本会議(議案審議)	議場	午前10時～
12月7日	火	民生企業委員会	委員会室	午前10時～
12月8日	水	産業建設委員会	委員会室	午前10時～
12月9日	木	総務文教委員会	委員会室	午前10時～
12月10日	金	議会運営委員会	委員会室	午後1時～
12月15日	水	本会議(一般質問)	議場	午前10時～
12月16日	木	本会議(一般質問)	議場	午前10時～
12月17日	金	本会議(議案審議)	議場	午前10時～

傍聴にお越しく下さい

- 11/5 石尾っ子の会議
- 11/6 映画「白神の夢」鑑賞
- 11/8 決算委員会
- 11/9 決算委員会
- 11/10 決算委員会
- 11/11 決算委員会
- 11/12 決算委員会
- 11/13 市民政策シンポジウム、事務所万葉講座
- 11/14 釜ヶ崎へ衣類搬入
- 11/15 和泉中央駅会報配布、池上曾根遺跡見学、子供・家庭サポーター会議
- 11/16-17 地球温暖化防止推進員研修会
- 11/18 和泉府中駅会報配布、東京府中市オンブズパーソン制度視察
- 11/19 東京都台東区土曜スクール視察、石尾っ子の会議
- 11/20 ボランティアフェスティバル
- 11/21 和泉中央駅花壇花植え、教育基本法改悪を許さない大阪集会
- 11/22 ソロプチ地区大会
- 11/24-25 富山県黒部浄化センター、浜黒崎浄化センター視察
- 11/26 信太山駅会報配布、南大阪湾岸北部流域下水道組合議会
- 11/27 緑ヶ丘フェスティバル
- 11/28 介護保険制度見直し講演会
- 11/29 和泉中央駅会報配布、議運
- 11/30 北信太駅会報配布

住基カードと公的個人認証のその後

引き続き住基カードと公的個人認証についてその後の状況を報告します。1年以上経過しても住基カードは301枚(計画の僅か7%)、公的個人認証に至ってはほぼ1年でたった43件。市はPRに努めますと言われているが一向に効果が現れません。もともと市民にとっては是非とも必要なシステムではなかったのです。



	カード交付枚数	公的個人認証
H15年	103	
H16.1	9	2
H16.2	10	4
H16.3	19	6
H16.4	19	1
H16.5	13	1
H16.6	24	4
H16.7	19	5
H16.8	20	6
H16.9	22	4
H16.10	21	9
H16.11	29	5
計	301	43

この住基システムに和泉市だけで14年度末まで人件費を除いて約5千万の開発費、運営費はこれも人件費を除いて年間500万円が必要となります。

お願い。ホームレスの方に衣類提供を!

急に寒くなってきました。これからはテントで暮らす人に暖かい衣類が必要となります。ご協力をお願いします。



宜しければお家まで引き取りにお伺いします。

Tel 0725-54-2626 小林迄ご連絡下さい。

既に13回釜ヶ崎にお届けしました。

昌子の日記

- 11/1 環境部会
- 11/2 和泉中央駅会報配布
- 11/4 和泉中央駅会報配布、葉月会

<事務所行事> いずれも小林昌子事務所  
 連絡先 自宅 TEL 0725-54-2626  
 事務所 TEL 0725-53-4451

万葉講座(場所 緑ヶ丘自治会館)

- ・講師 大高勇さん(犬養万葉顕彰会会員)
- いづれも午後2時より 参加費1,000円(3回分)
- ・29回 10/10(日) 一泊万葉旅行(山陰) 済み
- ・30回 11/13(土) 万葉の花鳥風月 秋の花 済み
- ・31回 12/11(土) 万葉の花鳥風月 霧、雪、雲

ちぎり絵講座

- ・12月8日(水) 13-16時
- ・講師 西原志満子さん
- ・参加費 実費 千円程度

パソコン講座(参加費無料)

- ・毎週 木、土曜日 14時から約2時間
- ・パソコンが初めての方もどうぞ遠慮なく。初めてこられる方はご連絡下さい

市政相談会

- ・第2、4水曜日 20:~21:30
- この時間帯で都合のよい時間にお越し下さい